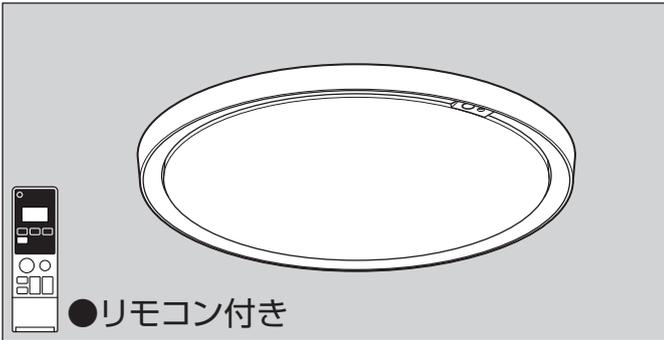


保管用

施工説明付き

保証書別添付

取扱説明書



住宅用照明器具 (シーリングライト)

ECONAVI

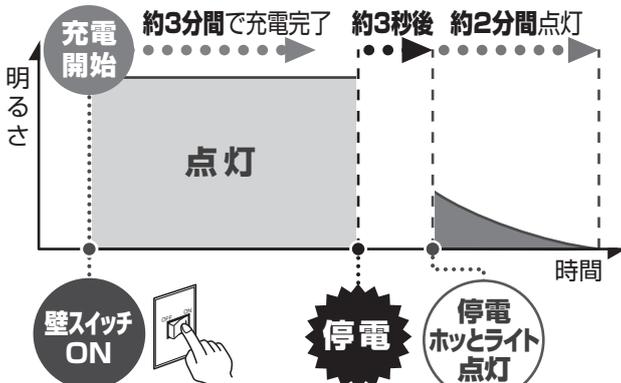
LEDシリーズ

※対象品番は裏表紙の仕様欄を参照ください

安心の「停電ホッとライト」機能付き

- 突然の停電など※で、照明の電源が切れたときでも、充電した電気を使って「停電ホッとライト」が約2分間ほんのり自動で点灯します。

■「停電ホッとライト」の動作イメージ



- 就寝時の消灯は、リモコンでの操作をおすすめします。停電時に「停電ホッとライト」を点灯させるには、壁スイッチをONにしておく必要があります。

※「停電ホッとライト」は、壁スイッチをOFFにした時も点灯します。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

LED エコナビ — ③ — 1

もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	3
各部のなまえと付属部品	4
取り付け前のご確認	5
照明器具を取り付ける	6
照明器具を取り外す	7
各部のはたらき	8
あかりをつける	10
停電ホッとライトとは	11
エコナビとは	12
エコナビの各種設定と使いかた	13
リモコンの設定と便利な使いかた	16
留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた)	17
故障かな?と思ったら	18
教えて!Q&A	19
お手入れについて	裏表紙
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

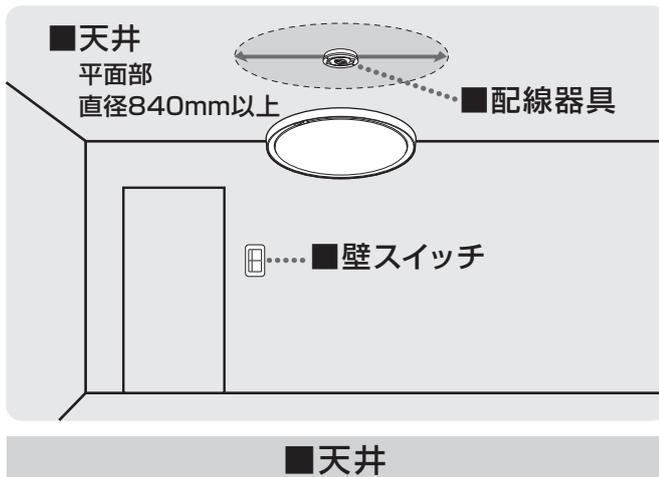
 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

  してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告



 **必ず守る** ●必ず上図のような平面部の直径が840 mm 以上の天井に取り付ける
落下によるけがのおそれがあります。

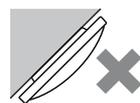
●凹凸のある場所に取り付け
落下によるけがのおそれがあります。



 **禁止**

船底天井 格子天井 竿縁天井
※アダプタ (別売: 品番HK9058) を使用した場合は、竿縁天井に取り付けできます。詳細はアダプタの取扱説明書をご参照ください。

●傾斜した場所に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

配線器具

●がたついたり、破損している配線器具 (ローゼット・引掛シーリング) には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。  がたつき・破損

●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。内装材の重ね貼りなどにより出しろが小さくなったもの

 **禁止**



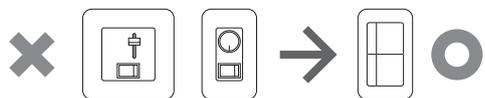
斜めに取り付けられたもの シーリングハンガーが取り付けられたもの



壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。

 **必ず守る**



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

その他

 **分解禁止**

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口 (保証書内在中) にご相談ください。

 **必ず守る**

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

 **必ず守る**

●アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

●本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

●本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき、自主点検してください。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

- カバーは確実に取り付ける。落下してけがのおそれがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらないやけどの原因となることがあります。

◎お手入れは電源を切り、LEDやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- リモコンのLED手元灯やカバーを外した状態で点灯したLEDを長時間直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

- カバーを回して外す時は枠を持って回さない

本体が落下してけがの原因となることがあります。

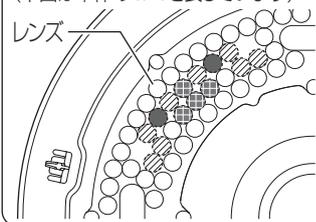
ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがないとリモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができません。壁スイッチをOFFしなければ、消灯時も電力を消費します。
- リモコンの電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。☞16ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照
- リモコンのLED手元灯が点灯している場合やリモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。(LED手元灯の点灯中は、電池の消耗に関わらず照明器具の操作が行えます。)
- リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。
- リモコンは温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。水、コーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。故障の原因となることがあります。
- LED、常夜灯にはパラツキがあるため、同一番番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 消費電力が41Wと46Wの器具については(☞裏表紙「仕様」参照)、LEDの配置が異なるため一部光らないレンズがあります。
- パッキン(ムシブロック)は虫の侵入を完全に防止するものではありません。周囲環境、虫の種類によっては防虫効果が減少する場合があります。
- 皮膚にアレルギーを起こしやすい体質の方は、パッキン(ムシブロック)に触れるとかぶれなどを起こす可能性がありますので触れないようにしてください。パッキンに触れた場合には、念のため水でよく洗い流してください。
- パッキン(ムシブロック)・キレイコートは経年劣化により、効果が多少減少します。(使用環境により程度は異なります)☞お手入れについては、裏表紙「お手入れについて」参照

41W(消費電力)の器具は、レンズの❖部分と❖部分が光りません。
46W(消費電力)の器具は、レンズの❖部分と❖部分が光りません。
(下図は本体の1/4を表しています)



【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

【エコナビ点灯時、場合によっては下記の現象が起こることがあります】

- お部屋の床やテーブルなどの色味が濃い場合に器具の真下で…

- ・新聞紙や雑誌などを広げるとき
- ・白いお皿を並べたとき
- ・白い衣服で座ったとき

- 近くにある他の照明を点灯させた場合

- ・壁面のブラケットを点灯
- ・ダイニングの照明を点灯
- ・デスクスタンドを点灯

- その他の場合

- ・明るさセンサーに窓からの太陽光が床面、ブラインドなどで反射し、入ったとき
- ・器具の真下に長時間立ったとき
- ・器具の真下に白い敷物を敷いたとき
- ・明るさセンサーに鏡の反射光が入ったとき



左記のような条件下では照明が暗くなる、または消灯する場合がありますが、異常ではありません。気になる場合はエコナビ点灯中の調光時の明るさをUPするか

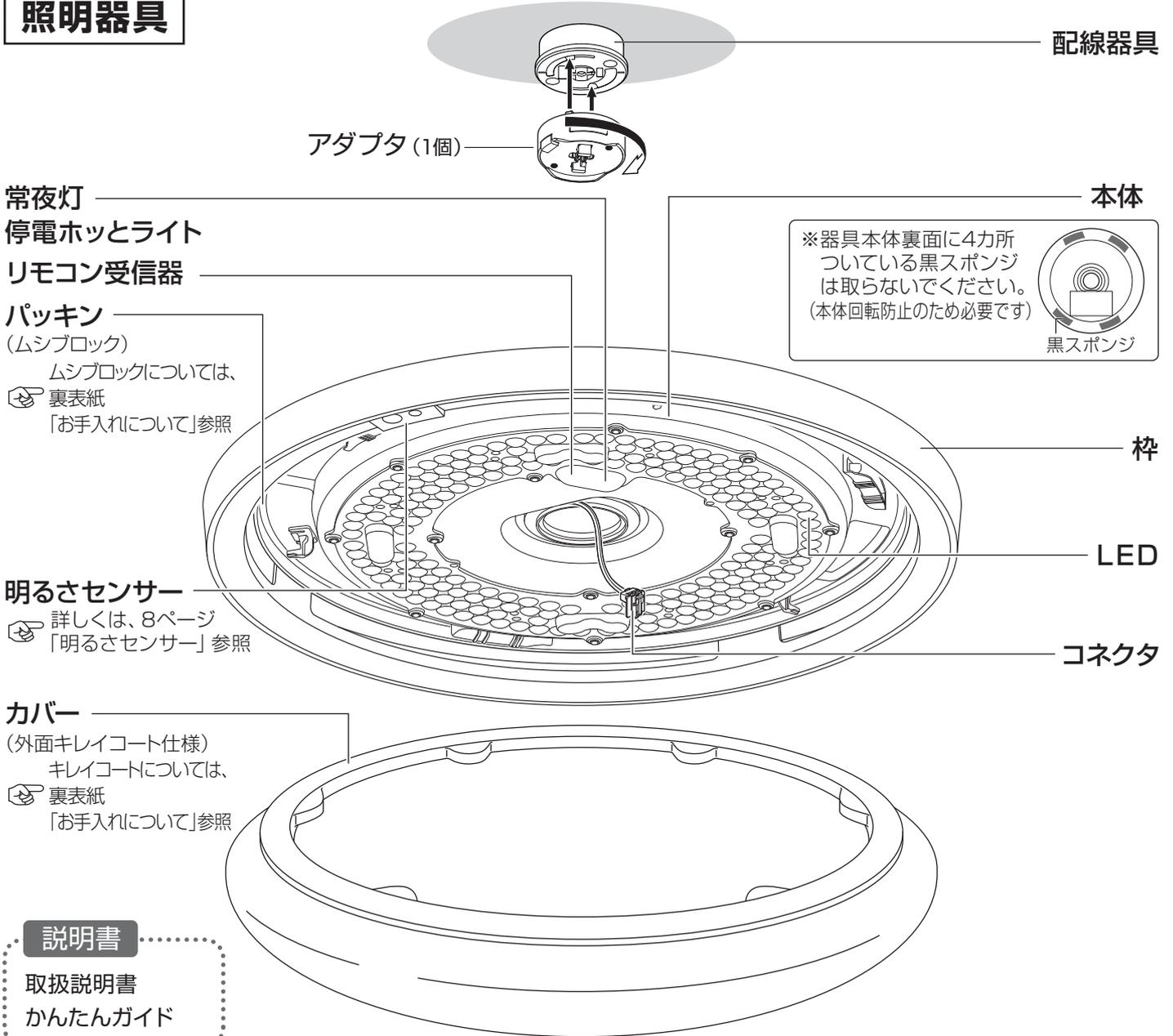
(☞15ページ「エコナビ点灯中の調光時の明るさをUPする」参照)

「普段ボタン」または「全灯ボタン」を押してご使用ください。

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

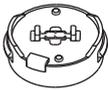
照明器具



本体取り付け用 付属部品

アダプタ (1個)

補修品番
NZ2717M



配線器具

丸型フル引掛シーリング
(1個)



引掛シーリング用

木ネジ (2本)



●配線器具がない、または交換が必要な場合にお使いください。

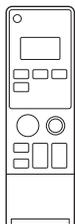
リモコン付属部品

リモコン (1個)

補修品番:HK9490MM

操作方法は、
8~10、13~17ページ参照

液晶面に保護シートを
貼付していますので、
はがしてご使用ください。

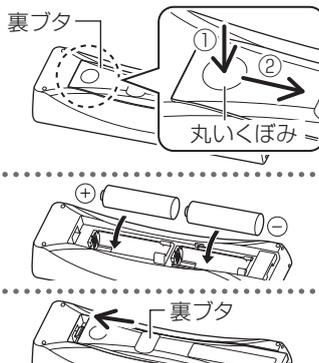


単3形乾電池 (2本)

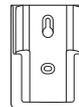


乾電池の入れかた

- 1 リモコンの裏ボタンを開ける
①裏ボタンの丸いくぼみを
押しながら
②スライドさせて開ける
- 2 単3形乾電池を2本入れる
乾電池の⊕⊖を
正しく入れる
- 3 裏ボタンをスライドさせて
閉める



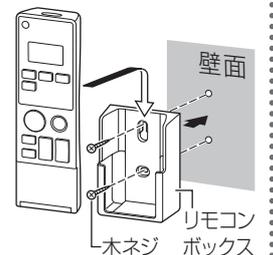
リモコン
ボックス (1個)



リモコン
ボックス用
木ネジ (2本)



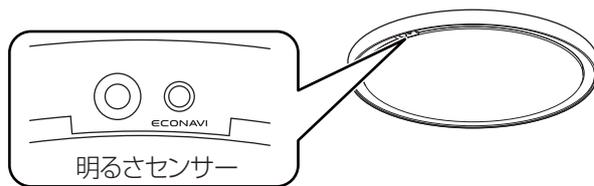
●リモコンボックスを使用
して、紛失防止用に壁掛
け収納できます。



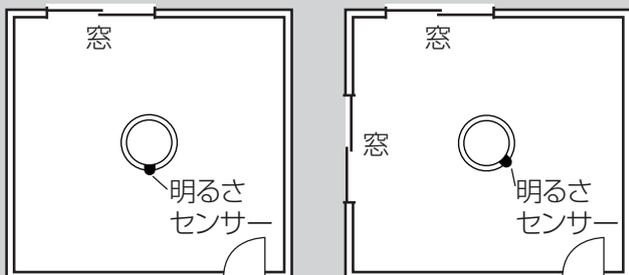
取り付け前のご確認

明るさセンサーの方向

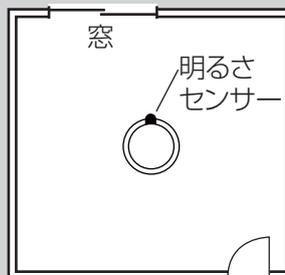
明るさセンサーの位置を窓から離れたところにくるように取り付けてください。



良い例 ○



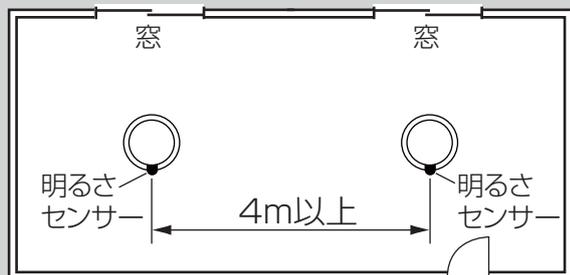
悪い例 ✕



注意 窓の外の光を直接検知すると、設定よりも暗くなるおそれがあります。

同一部屋内で複数灯設置する場合の制約条件

2台設置時は明るさセンサーを4m以上離してください。



注意 近接設置すると明るさのバランスが悪くなり、器具が交互に明暗を繰り返すおそれがあります。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。☞ 3ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井についている配線器具を確認する

天井に右記のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

→**2**の作業へ進んでください。

右記以外の配線器具の場合、または、配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

天井からの出しが 22 mm の配線器具		天井からの出しが 11 mm の配線器具
丸型フル引掛シーリング WG5005 WG5015	丸型引掛シーリング WG4000 WG4420 WG4425 WG1500	引掛埋込ローゼット WG6000 WG6420 WG6130
フル引掛ローゼット WG6005	角型引掛シーリング WG1000	引掛埋込ローゼット (ハンガーなし) WG6001WK

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

アダプタのツメ (2カ所) を配線器具のスライド穴に入れる

②カチッと音がするまで

アダプタを右に回して取り付ける

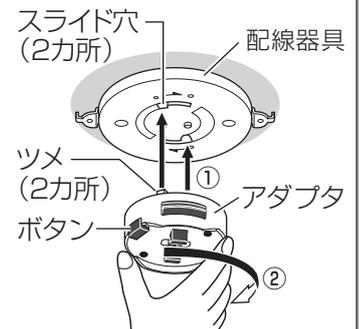
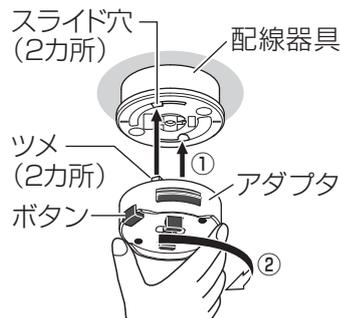
確認 ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する



警告



アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



3 アダプタに本体を押し上げて取り付ける

アダプタに本体の穴を合わせて押し上げる

※配線器具により本体の取付位置が異なります。
右記を参考に押し上げてください。

※器具裏面の黒スポンジは取り外さないでください。
本体の固定ができなくなり簡単に回転します。

確認

本体を押し上げてもアダプタに取り付かない場合は、アダプタが正しく取り付けられていません。

→取り付けできない場合は、

(1) アダプタを外す

☞ 次ページ「照明器具を取り外す」手順**3**参照

(2) 再度、手順**2**を行う



警告



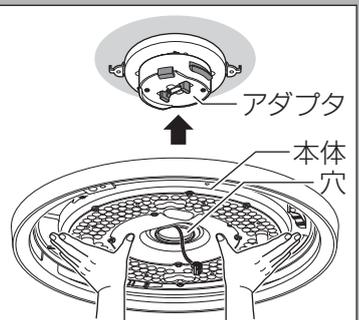
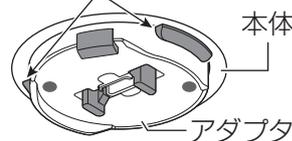
本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。



**カチッ、カチッと
2度、音がするまで
押し上げる**

アダプタの本体取り付け位置

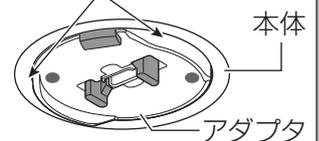
アダプタのツメ (黒色) が
両方見える



**カチッと1度、音が
するまで押し上げる**

アダプタの本体取り付け位置

アダプタのツメ (黒色) が
両方見えない



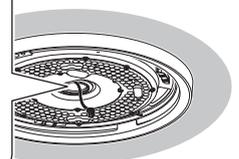
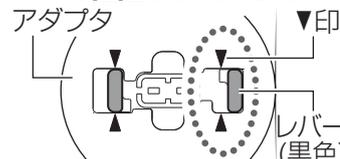
4 本体が正しく取り付けられているか確認する

✕ 本体がグラグラする

✕ 本体が簡単に回転する



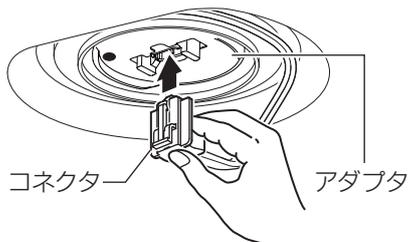
✕ アダプタの▽印とレバーの位置がずれている



上図の場合、正しく取り付けされていないので再度、手順**3**を行ってください。

5 コネクタをアダプタに差し込む

- ① 本体がグラグラしていないか、簡単に回転しないか確認する
- ② コネクタをアダプタに確実に差し込む

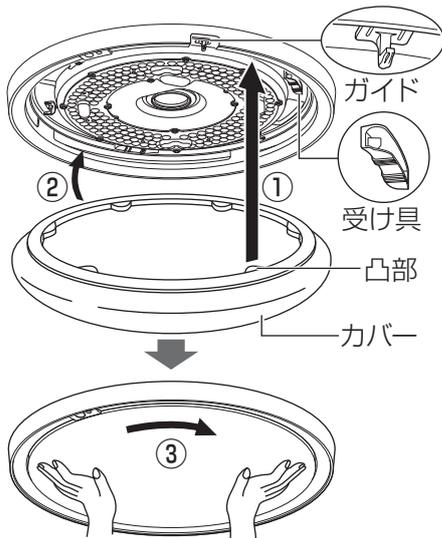


確認

- コネクタが差し込めない場合は、本体が正しく取り付けられていません。
→差し込めない場合は、前ページ手順**3**に戻る。
- 引っ張って、コネクタが外れないことを確認する。
- 本体がグラグラしている状態や簡単に回転する状態でコネクタを差し込んだ場合は、コネクタを外して(☞下記「照明器具を取り外す」手順**1**参照) 本体を押し上げる(☞前ページ手順**3**参照)

6 カバーを取り付ける

- ① カバーの凸部を本体の受け具とガイドの間に合わせる
- ② カバーを持ち上げる
- ③ カバーを回転が止まるまで右に回す(回転角度は、最大で約50度)
- ④ カバーが右に回転しないことを確認する



警告



本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

注意



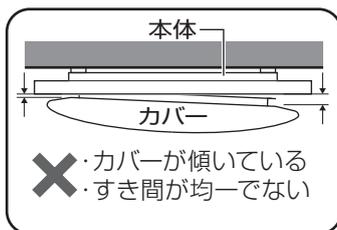
カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



枠を持って回さない
本体が落下してけがの原因となることがあります。

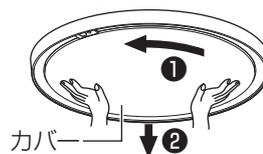
確認

- カバーが1回転しても取り付けできない場合は、本体が正しく取り付けられていません。
→取り付けできない場合は、
(1) コネクタを外す ☞ 下記「照明器具を取り外す」手順**1**参照
(2) 本体を押し上げる ☞ 前ページ 手順**3**参照
(3) コネクタを差し込む ☞ 上記 手順**5**参照
(4) 再度、手順**6**を行う
- カバーが傾いていないか、すき間が均一になっているか確認する。
→カバーが傾いたり、すき間が均一でない場合は、カバーの凸部が受け具にはまっていない可能性があります。
カバーを左に回して外し、再度、手順**6**を行う



カバーの外しかた

- ① カバーを左に約20度回す
- ② カバーを外す



確認

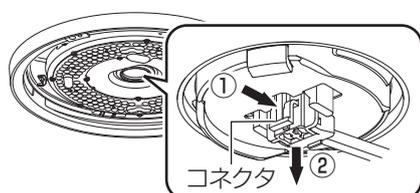
- カバーが1回転しても取り外せない場合は、本体が正しく取り付けられていません。
→取り外せない場合は、枠を押さえながらカバーのみを左に回して外し、本体を正しく取り付ける
☞ 左記 **確認** 手順(1)~(3)参照

照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

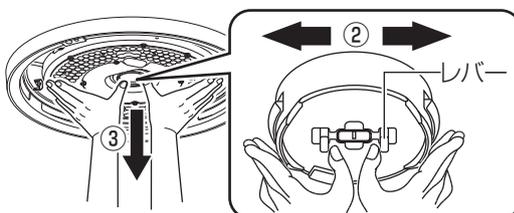
1 コネクタを外す

- ① つまみながら
- ② 引いて、外す



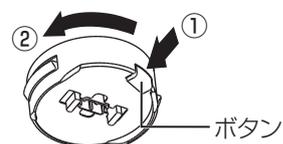
2 本体を外す

- ① 本体が落ちないようにしっかりと支え
- ② レバーを矢印の方向(左右)に広げたまま
- ③ 本体をゆっくりと下げて、外す



3 アダプタを外す

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す

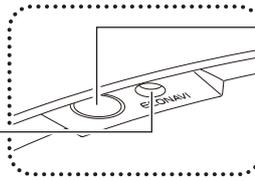


各部のはたらき

明るさセンサー

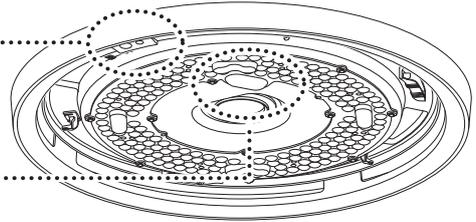
エコナビランプ(緑色)

点灯	・エコナビON ・環境設定時
点滅	明るさ変化中
消灯	エコナビOFF



明るさセンサー

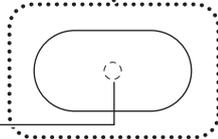
周囲の明るさを検知します。



リモコン受信器(本体)

リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。
※傷つけたり、汚したりしないでください。



■リモコン操作時の音を消す方法

壁スイッチをONにして30秒以内に下記の操作を行ってください。

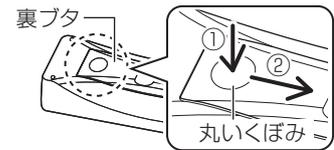
- リモコンのフタを開けて「リモコン送信部」を器具に向ける
- リモコンの「点灯・普段ボタン」と「チャンネルボタン」を同時に押す

メモ リモコン操作時の音を鳴らす場合は、上記の操作をもう一度行ってください。

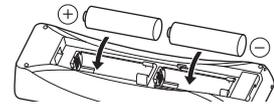
リモコンの準備

●リモコンの裏フタを開けて、単3形乾電池を2本入れる。

- 1 リモコンの裏フタを開ける**
 ①裏フタの丸いくぼみを押しながら
 ②スライドさせて開ける



- 2 単3形乾電池を2本入れる**
 乾電池の⊕⊖を正しく入れる



- 3 裏フタをスライドさせて閉める**



●リモコンの現在時刻を設定する

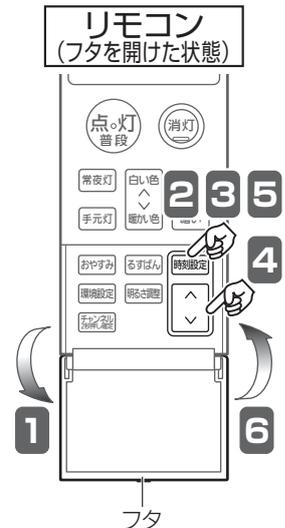
お買い上げ時や電池交換時の設定のしかた
時刻が点滅している場合

右記手順4から設定を行う

現在時刻を変更する場合
時刻が点滅していない場合

右記手順2から設定を行う

- 1 リモコンのフタを開ける**
- 2 リモコンの「時刻設定ボタン」を2秒以上押す**
 現在が点滅する(「るすばん」は点灯)
- 3 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す**
 現在時刻が点滅する
- 4 リモコンの「↑↓ボタン」を押して現在時刻を合わせる**
- 5 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す**
 現在時刻が点滅から点灯に変わり設定完了
- 6 リモコンのフタを閉じる**



メモ

- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」をセットするには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。
- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」セット中は、現在時刻の変更はできません。

リモコン (フタを開けた状態)

リモコン送信部

※傷つけたり、汚したりしないでください。

送信部1
送信部2

白い色ボタン

LEDが昼光色6500K※、明るさ約80%で点灯
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

全灯ボタン

LEDが昼白色6200K※、明るさ100%で点灯
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

エコナビボタン

エコナビ点灯を開始
☞ 14ページ「エコナビの使いかた」参照

点灯・普段ボタン

普段のあかりで点灯
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

常夜灯ボタン(蓄光)

常夜灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯
(初期設定:100%の明るさ)
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。
☞ 10ページ「常夜灯を点灯する」参照

手元灯ボタン(蓄光)

ボタンを押している間はLED手元灯が点灯
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。
☞ 16ページ「手元灯(橙)を操作する」参照

おやすみタイマーボタン

☞ 16ページ「おやすみタイマーをセット/解除する」参照

チャンネルボタン

操作する器具のチャンネル(1~3)を設定
(初期設定:チャンネル1)
☞ 16ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

フタ

フタを開けて、時刻設定やチャンネル切替、エコナビの環境設定や明るさ調整を行います。

LED手元灯(橙)

手元灯ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

暖かい色ボタン

LEDが電球色3000K※、明るさ約50%で点灯
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

消灯ボタン

調色ボタン

LEDの光色を昼光色から電球色に連続で調節
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

明暗ボタン

LED(100%~約5%)、常夜灯(6段階)の明るさを調整
☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照
「常夜灯を点灯する」参照

るすばんボタン

るすばんモードの設定/解除
☞ 17ページ
「留守中に在宅を装う(るすばんモードの使いかた)」参照

時刻設定ボタン

現在るすばんの時刻を設定
☞ 8ページ「リモコンの現在時刻を設定する」参照

HVボタン

現在るすばんの選択、時刻を変更
☞ 8ページ「リモコンの現在時刻を設定する」参照

明るさ調整ボタン

エコナビ点灯時の最大の明るさを3段階から調整
☞ 15ページ「エコナビをより省エネで使うには」参照

環境設定ボタン

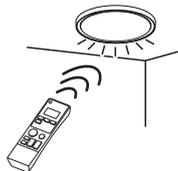
お部屋の明るさ環境を設定
☞ 13ページ「エコナビの初期設定」参照

※ K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

送信のしかた 必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

●通常の点灯・消灯の場合

「送信部1」を器具に向けて操作する。



●「るすばんモード」「おやすみタイマー」を使用する場合

寝かせた状態で点灯・消灯することを確認する。

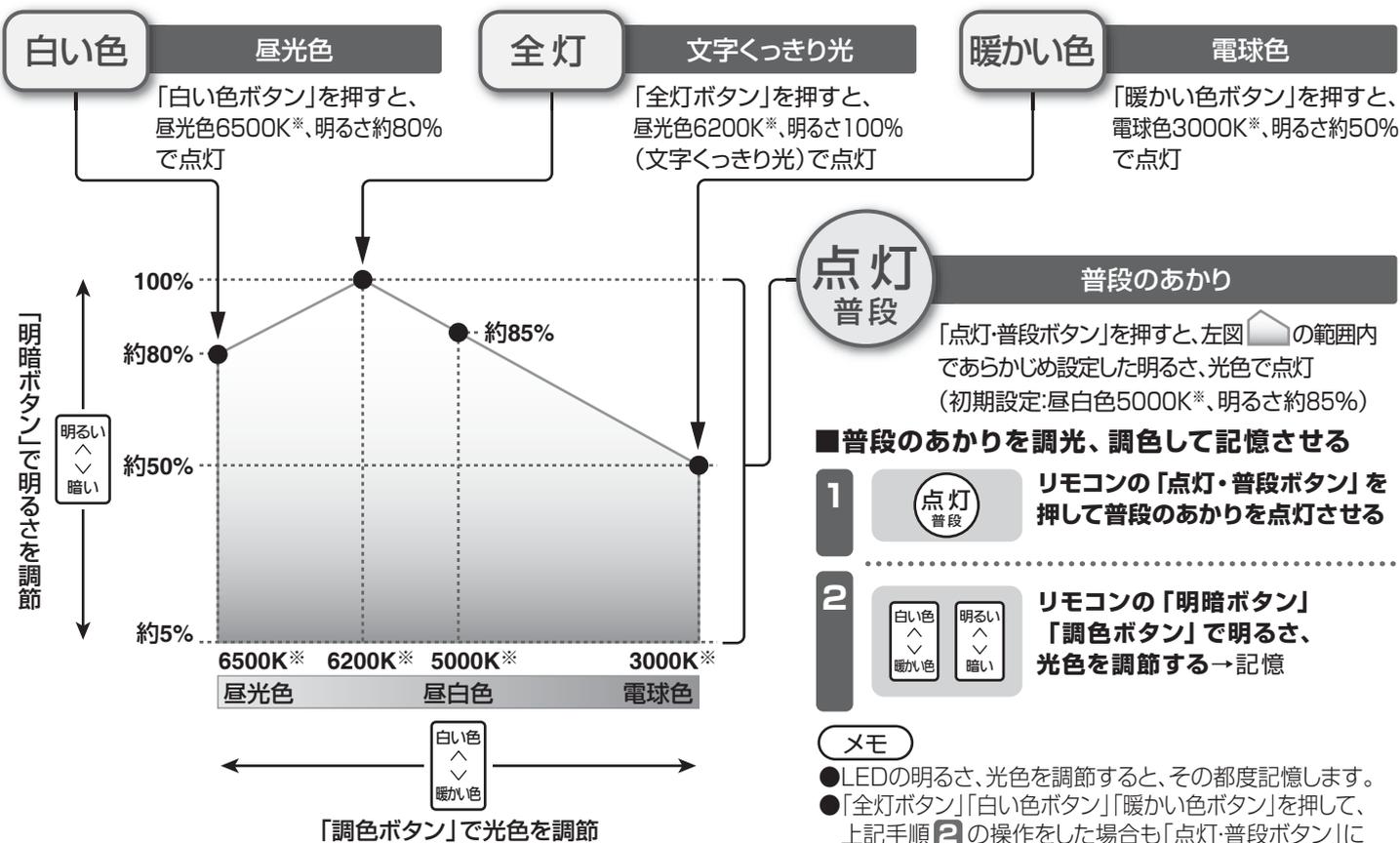
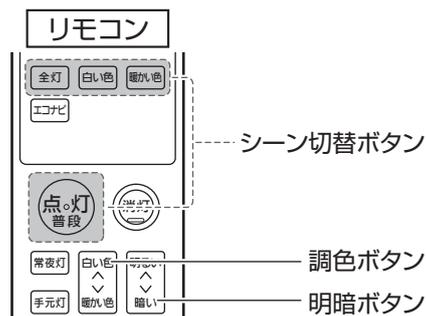


あかりをつける

あかりシーンを切り替える

壁スイッチはONの状態にしてください

リモコンのシーン切替ボタンで4つのあかりシーン（普段、全灯、白い色、暖かい色）が選べます。



点灯 普段

「点灯・普段ボタン」を押すと、左図の範囲内であらかじめ設定した明るさ、光色で点灯（初期設定: 昼白色5000K※、明るさ約85%）

■ 普段のあかりを調光、調色して記憶させる

- 1 リモコンの「点灯・普段ボタン」を押して普段のあかりを点灯させる
- 2 リモコンの「明暗ボタン」「調色ボタン」で明るさ、光色を調節する → 記憶

メモ
● LEDの明るさ、光色を調節すると、その都度記憶します。
● 「全灯ボタン」「白い色ボタン」「暖かい色ボタン」を押して、上記手順2の操作をした場合も「点灯・普段ボタン」に記憶されます。

常夜灯を点灯する

常夜灯点灯時に調光操作を行うと、その明るさを記憶します。

- 1 リモコンの「常夜灯ボタン」を押し、常夜灯を点灯させる
- 2 リモコンの「明暗ボタン」で常夜灯の明るさを調節する → 記憶

メモ
● 6段階の明るさを調節できます。
● 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
● 常夜灯は調色できません。

壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する



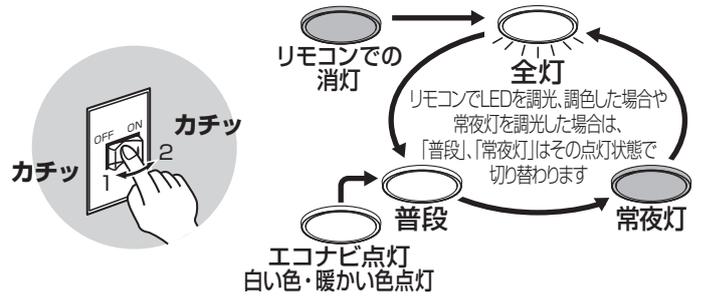
前回の「明るさと色」で点灯します

現在（消す直前）の「明るさと色」を記憶して消灯します

- 「エコナビ点灯」状態でOFFすると、次にONしたときも「エコナビ点灯」になります。
- 消灯状態でOFFすると次にONしたときも消灯状態になります。
- 壁スイッチをOFFすると、約3秒後に「停電ホッとライト」が点灯します。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く（約2秒以内）OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。ただし、エコナビ、白色、暖かい色点灯には切り替えできません。

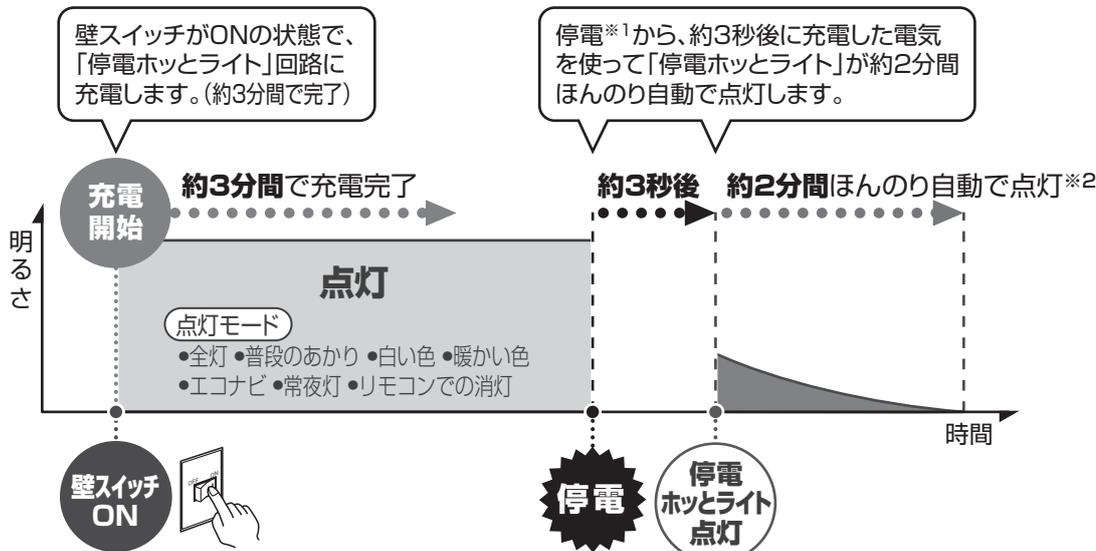


- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

停電ホッとライトとは

突然の停電など※1で、照明の電源が切れたときでも、充電した電気を使って「停電ホッとライト」が約2分間ほんのり自動で点灯します。

■「停電ホッとライト」の動作イメージ※



※1：「停電ホッとライト」は、壁スイッチをOFFにした時も点灯します。（リモコンの「消灯ボタン」で消灯した場合は、「停電ホッとライト」は点灯しません。）

※2：充電が未完了（3分未満）の場合は、「停電ホッとライト」が点灯しないことや照度が暗く点灯時間が短くなる場合があります。

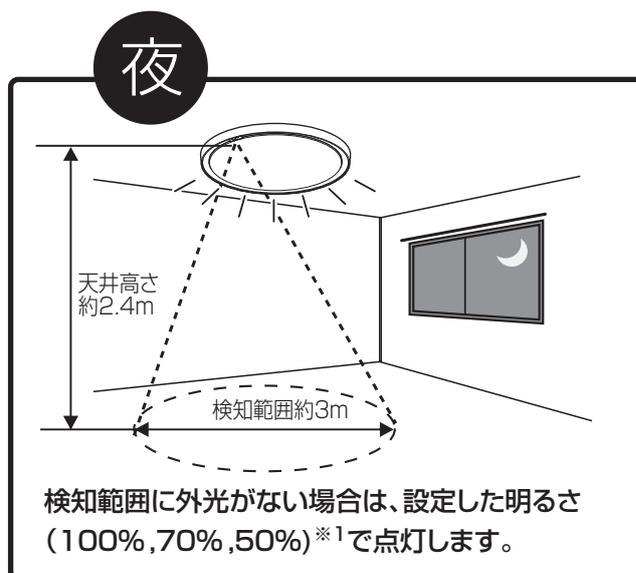
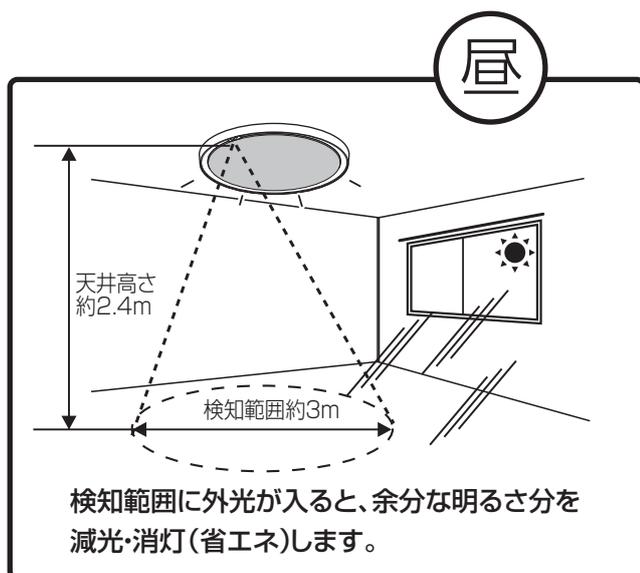
※：「停電ホッとライト」機能をご理解いただくためのイメージ図です。

メモ

- 就寝時の消灯は、リモコンでの操作をおすすめします。停電時に「停電ホッとライト」を点灯させるには、壁スイッチをONしておく必要があります。
- 「停電ホッとライト」点灯中に、壁スイッチをONすると「停電ホッとライト」は消灯し、壁スイッチOFFする前の点灯（消灯）状態になります。
- 「停電ホッとライト」は、リモコンの「消灯ボタン」で消灯できません。
- 「停電ホッとライト」機能を停止することはできません。

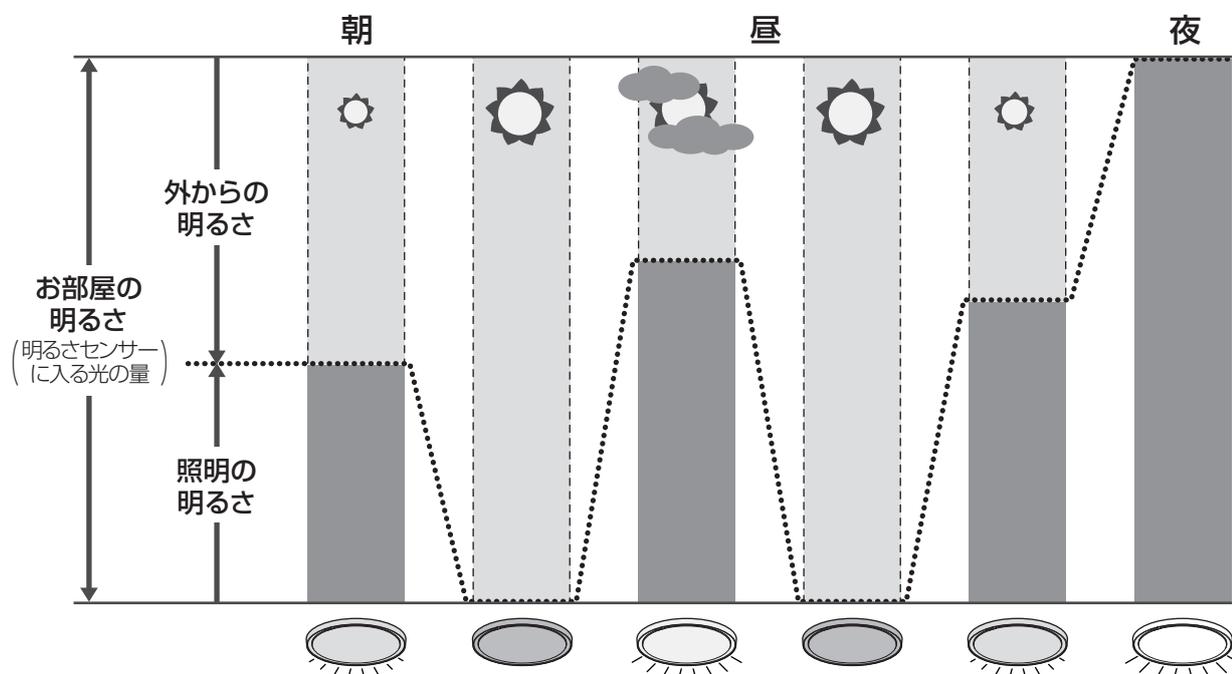
エコナビとは

明るさセンサーが検知範囲内の明るさを検知し外からの光に応じて、照明器具が自動で余分な明るさを抑えて点灯します。



※1: 設定時の光色での明るさの割合になります。

■ 動作イメージ※2



外光を利用して、自動調光

※2: エコナビ機能をご理解いただくためのイメージ図です。ご使用されているお部屋の窓の位置や大きさ、床面の状況などの環境により、イメージ図通り動作しない場合があります。

3ページ「ご使用上に関するお知らせ」【エコナビ点灯時、場合によっては下記の現象が起こることがあります】をご参照ください。

エコナビの各種設定と使いかた

エコナビの初期設定

初めてお使いになるときは必ず行ってください

■環境設定

エコナビを使うために、お部屋の明るさ環境を設定する必要があります。
下記の設定方法に従って、設定を行ってください。

設定方法

設定は、下記内容にそって行わないと正しい省エネ効果が得られない場合があります。

●設定は必ず夜間に行ってください。

(昼間に「環境設定ボタン」を押すと、正常に設定できません。
(☞ 19ページ「教えて!Q&A」 ■エコナビの設定について Q2 参照)

●照明器具から約2m離れて、設定してください。

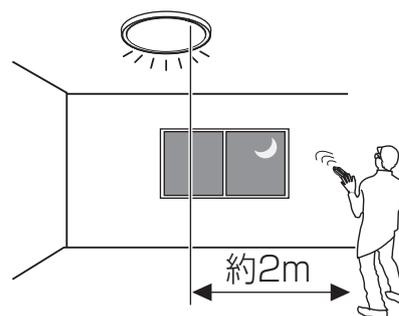
(器具の近くに人がいると、正常に設定できません。)

●近くにある他の照明は、常時点灯させている場合をのぞいて消してください。

(他の照明の光に反応して、正常な設定ができない場合があります。
(☞ 19ページ「教えて!Q&A」 ■エコナビの設定について Q5 参照)

メモ

設定する前に、「全灯ボタン」を押して1~2時間ほど器具を点灯させると、明るさが安定し、より正確な設定を行うことができます。



1 リモコンの「全灯ボタン」を押す

➡ 照明器具が「全灯」のあかりで点灯

※お部屋の明るさ環境を設定するために器具を全灯で点灯させます。
エコナビ動作時の明るさや光色の設定ではありません。

2 リモコンのフタを開ける

3 リモコンの「環境設定ボタン」を押す

➡ 「ピッ」と音が鳴り設定開始

・エコナビランプ(緑色)が点灯

※設定中は照明器具の光の色が自動で変化します。

注意

●下記の状態のときは「ピピッ」と音が鳴り、設定できません。

- ・「エコナビ点灯」しているとき
- ・「常夜灯」が点灯しているとき
- ・「消灯」のとき

●環境設定中はリモコン操作はできません。

●環境設定中に壁スイッチをOFFにすると設定はできません。

4 約10秒以内に「ピピーッ」と音がして設定完了

・エコナビランプ(緑色)が消灯

5 リモコンのフタを閉じる

メモ

一度環境設定すると、電源を切っても記憶しています。

リモコン
(フタを開けた状態)



お願い

下記の場合には再度、環境設定を行う必要があります。

- ・テーブルやソファなどの家具の配置を替えたとき
- ・じゅうたんやカーテンなどの部屋の模様替えを行ったとき

エコナビの各種設定と使いかた

エコナビの使いかた

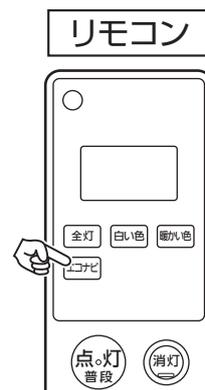
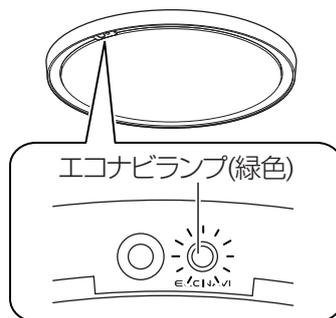
■エコナビをONにする

リモコンの「エコナビボタン」を押す

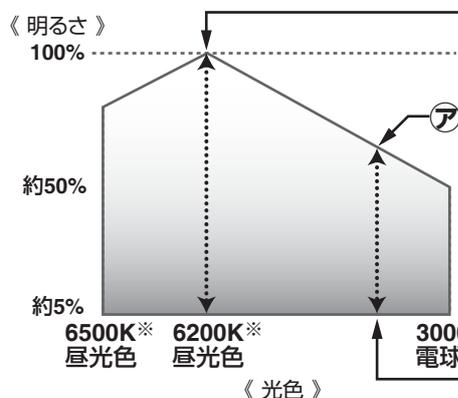
➡ エコナビランプ(緑色)が点灯してスタートします

メモ

- エコナビランプ(緑色)が点滅しているときは、明るさが変化している状態です。
- 消灯状態で「エコナビボタン」を押すと照明器具が点灯してエコナビがスタートします。
 - ・ 消灯前の光色で動作します。
 - (点灯時にエコナビをONした場合は) そのままの光色で動作します。
- エコナビをONにしたときの光色によって最大の明るさが異なります。



明るさ調整100%の場合



昼光色6200K※でエコナビを設定した場合、最大の明るさは100%点灯となります。

たとえばこの光色でエコナビを設定した場合、**A**が最大の明るさとなります。

※ K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

・ 明るさ調整を設定することにより最大の明るさを100%、70%、50%に調整できます。
☞ 15ページ「エコナビをより省エネで使うには」参照

■エコナビをOFFにする

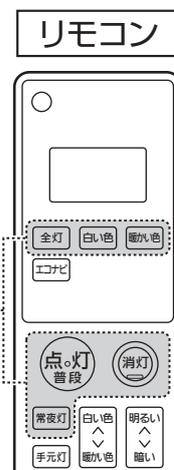
リモコンの「点灯・普段」、「全灯」、「白い色」、「暖かい色」、「常夜灯」、「消灯」のいずれかのボタンを押す(押したボタンに応じた点灯状態に切り替わります。)

➡ エコナビランプ(緑色)が消灯します。

メモ

- 壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONしても、エコナビをOFFできます。(普段のあかりに切り替わります。)
- 「るすばんボタン」や「おやすみタイマーボタン」を押した場合、設定時間になると押したボタンの動作へ切り替わり、エコナビはOFFします。
(リモコンは、操作したい器具の真下などの動作する場所に寝かせた状態で) 置いてください。☞ 9ページ「送信のしかた」参照

いずれか…
を押す



エコナビをより省エネで使うには

■明るさ調整

エコナビ点灯時の最大の明るさを100%・70%・50%に調整できます。

設定方法 (一連の操作を、あらかじめお読みになってから行ってください。)

1 エコナビがONであることを確認する

(OFFの場合は、リモコンの「エコナビボタン」を押してください。)

2 リモコンのフタを開ける

3 リモコンの「明るさ調整ボタン」を1回押す

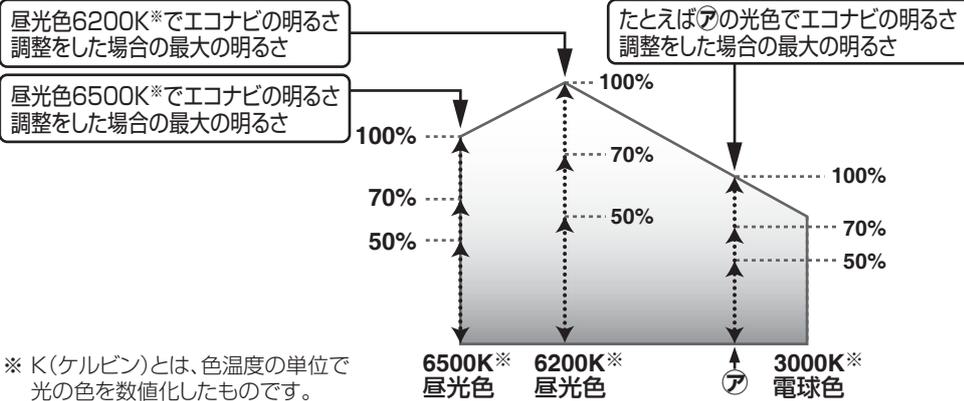
➔ 「ピッ」と音が鳴り、
現在設定されている明るさ(下記の3段階のいずれか)になる

4 5秒以内に再度「明るさ調整ボタン」を押して下記の中から選択する



「明るさ調整」設定後(5秒後に)、設定した最大の明るさでエコナビがスタートします。
エコナビ点灯時は、設定した最大の明るさと最小の明るさ(約5%)・消灯の間で明るさを自動で調節します。

- メモ** ・50% を選択するとLEDは最大で50%点灯となり、より省エネ効果が得られます。
- ・お買い上げ時の設定は最大の明るさ100%になっています。
- ・最大の明るさは、光色により変わります。



5 リモコンのフタを閉じる

メモ エコナビはON状態です。 OFFする場合は、P14ページ「エコナビをOFFにする」をご参照ください。



エコナビ点灯中の調光時の明るさをUPする

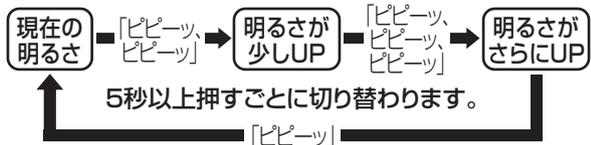
エコナビ点灯中、暗いと感じたり、暗いのに自動で消灯する場合は、自動調光時の明るさをUPできます。

1 エコナビ動作中にリモコンの「リモコン送信部」を器具に向けて

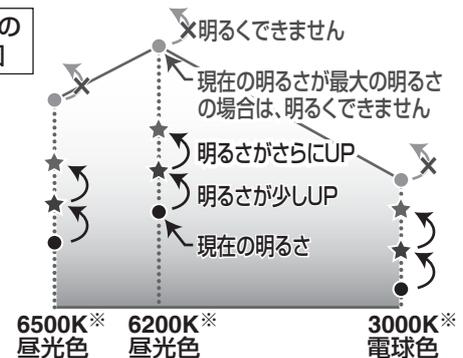


2 リモコンの「明ボタン」を5秒以上押すごとに設定が切り替わる

(「明ボタン」を押すと最初に「ピピッ」と音が鳴りますが、そのまま押し続けてください。)



明るさUPのイメージ図



- メモ** ●明るさセンサーの性能上、調光時の明るさをUPさせてから明るさが変化するまで少し時間がかかります。(P19ページ「教えて!Q&A」■エコナビの動作について Q1 参照)
- 「明るさ調整ボタン」で設定した最大の明るさ以上に、明るさをUPすることはできません。

リモコンの設定と便利な使いかた

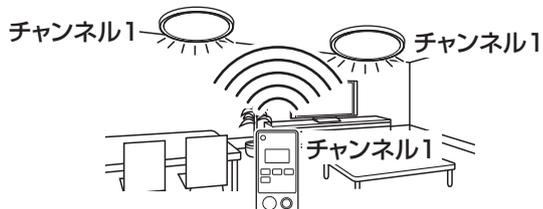
複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

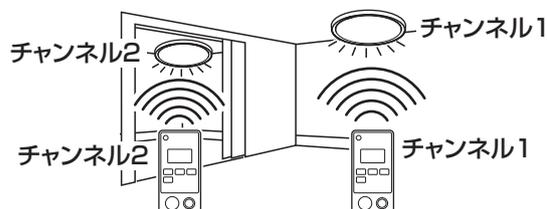
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。
(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



- 1 壁スイッチON **チャンネル設定を行う器具(1台)のみを壁スイッチONにする**
(周囲のリモコン照明器具は、必ず壁スイッチOFFにする※1)

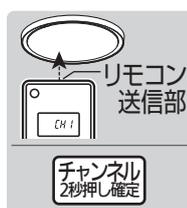


- 2 **リモコンのフタを開けて「チャンネルボタン」を押し希望のチャンネル(CH1~3)に合わせる**
— 現在設定されているチャンネルが表示されます。
その後、押すごとにCH1→CH2→CH3と切り替わります。
(最後に操作してから約10秒後に表示は消えます。)

チャンネル
2秒押し確定

CH 1

- 3 (リモコンの「リモコン送信部」を器具に向けて)
チャンネルが表示中にもう一度「チャンネルボタン」を2秒以上押す
→「ピーッ」と音がして設定完了



チャンネル
2秒押し確定

※1: 周囲のリモコン照明器具が壁スイッチONの場合、その器具もチャンネルが切り替わることがあります。

メモ

- 本製品以外の照明を操作する場合は、チャンネル設定方法が異なります。ご使用の照明器具の取扱説明書をご覧ください。
- リモコンの「全灯」「白い色」「暖かい色」「エコナビ」「常夜灯」「点灯・普段」「消灯」「調色」「明暗」のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。



いずれかのボタンを押している間は



おやすみタイマーをセット／解除する

おやすみタイマーをセットすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

- 1 **リモコンのフタを開けて「おやすみタイマーボタン」を押し希望のタイマーをセットする**
(30分後消灯) (60分後消灯) (未設定・解除)
おやすみ 30 12:34 → おやすみ 60 12:34 → 12:34
押すごとに表示が切り替わります。

おやすみ

メモ

- 「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、その「おやすみタイマー」は解除されます。
- 「おやすみタイマー」セット中に、「消灯ボタン」を押すと、「おやすみタイマー」が解除されます。

- 2 **リモコンのフタを閉めてリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く**

☞ 9ページ「送信のしかた」参照

手元灯(橙)を操作する

いざという時に便利な手元灯付き

手元灯

リモコンの「手元灯ボタン」を押ししている間、LED手元灯が点灯



ご注意

ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

留守中に在宅を装う(るすばんモードの使いかた)

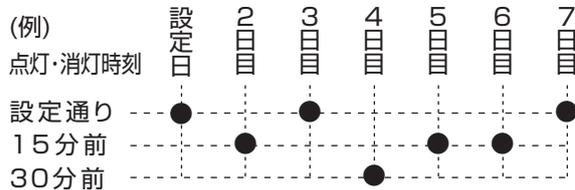
リモコンで留守中に在宅を装う「るすばんモード」設定にしておくとも照明器具が自動的に点灯/消灯します。
(本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。)

るすばんモードのはたらき

- 「るすばんモード」をセットすると、留守中に照明器具が自動で点灯/消灯します。



- るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。在宅を装うため、点灯/消灯時刻は「設定通り」、「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに変わります。(設定日のみ設定通り動作します)



るすばんモードをセットする

- 注意** るすばんモードをセットするには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。☞ 8ページ「リモコンの準備」参照

- 1 **るすばん** リモコンのフタを開けて「**るすばんボタン**」を押す

るすばん、点灯時刻が表示される
(初期設定:(点灯)17:00)

約2秒後

るすばん、消灯時刻が表示される
(初期設定:(消灯)23:00)

約2秒後

るすばん、現在時刻に表示が切り替わり、るすばんモードがセットされる

- もう一度押すと解除します(**るすばん** 表示が消えます)

メモ

- るすばんモードは「普段のあたり」の明るさで点灯します。
- 「おやすみタイマー」と「るすばんモード」では、「おやすみタイマー」の設定が優先されます。
(「るすばんモード」の点灯時間帯であっても「おやすみタイマー」が優先されます。)

- 2 リモコンのフタを閉めて操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く



メモ

- 壁スイッチOFFでは「るすばんモード」は動作しません。お出かけの際に照明器具をOFFする場合はリモコンで操作してください。
- るすばんモードを再度セットした場合、点灯/消灯時刻は「設定通り」「15分前」「30分前」の3パターンで再び動作が始まります。

るすばんモードの設定時刻を変更する

- 注意** 「るすばんモード」セット中は、設定時刻の変更ができません。「るすばんモード」を解除してから変更を行ってください。

- 1 **時刻設定** リモコンのフタを開けて「**時刻設定ボタン**」を2秒以上押す

現在が点滅する(**るすばん** は点灯)
- 2 **時刻設定** リモコンの「**▲▼ボタン**」で **るすばん** に合わせる

現在が点滅する(**るすばん** が点滅する(現在は点灯))
- 3 **時刻設定** リモコンの「**時刻設定ボタン**」を押す

点灯時刻が点滅する
- 4 **時刻設定** リモコンの「**▲▼ボタン**」で点灯時刻を変更する

 - 点滅している時に、時刻の変更ができます。
 - 点灯時刻は30分刻みで設定できます。
- 5 **時刻設定** リモコンの「**時刻設定ボタン**」を押す

消灯時刻が点滅する
- 6 **時刻設定** リモコンの「**▲▼ボタン**」で消灯時刻を変更する

 - 点滅している時に、時刻の変更ができます。
 - 消灯時刻は30分刻みで設定できます。
- 7 **時刻設定** リモコンの「**時刻設定ボタン**」を押す → 時刻の変更が完了する

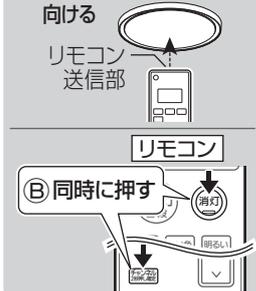
 - 「時刻設定」を押さない約60秒で、前回の設定に戻ります。
 - 一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

メモ

「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
本体が取り付けられない	アダプタが正しく取り付けしていない	①アダプタを外し…………… ②再度、アダプタを取り付ける……………	7ページ ③ 6ページ ②
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度外し…………… ②本体を押し上げてから…………… ③コネクタを再度、差し込む……………	7ページ ① 6ページ ③ 7ページ ⑤
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	11ページ 「壁スイッチで照明器具を 操作する」
勝手に点灯、消灯する	エコナビがONになっている(自動消灯)	エコナビをOFFにする	14ページ「エコナビの使いかた」
	「るすばんモード」セッ中である	「るすばんモード」を解除する	17ページ「るすばんモードをセッする」
	非常に短い停電などにより壁スイッチ 機能がはたらき、点灯状態が切り替わ った可能性がある	壁スイッチをOFFにする リモコンもしくは壁スイッチ操作で 点灯モードを切り替える	10~11ページ 「あかりをつける」
	「おやすみタイマー」がセッされていた	「おやすみタイマー」は解除されている (「おやすみタイマー」で消灯すると 「おやすみタイマー」は解除されます)	16ページ 「おやすみタイマーをセッ/解除する」
リモコン で操作 できない	液晶が表示しない	リモコンの電池が正しく入っていない	4ページ
	液晶は表示している LED手元灯は点灯 する	リモコンの電池が消耗している	「各部のなまえと付属部品」
		リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない	リモコンのチャンネルを変更して 操作する
環境セッができない	エコナビがONになっている 常夜灯が点灯しているまたは、消灯している	「全灯ボタン」を押してから 環境セッを行う	13ページ 「エコナビの初期セッ」
リモコン操作時または エコナビ動作時にちらつく	調光、調色動作をしている	調色、調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常では ありません。調色、調光動作が終わるとちらつきも止まります。	
点灯状態が 勝手に 切り替わる	「るすばんモード」セッ中である	「るすばんモード」を解除する	17ページ「るすばんモードをセッする」
	電子ブロックが異常動作状態になっている	壁スイッチをONにして30秒以内に 下記の①、②の操作を行ってください。 ①リモコンの「フタ」を開けて「リモコン 送信部」を器具に向ける ②リモコンの「チャンネルボタン」と「消 灯ボタン」を同時に押す (「ピッ」と音がして、常夜灯が点灯します。) ●この操作を行うと、器具の初期セッに戻 りますので、下欄の「上記の処置を行っても 現象が続く場合」本体の処置②を行って ください。また、記憶させていた普段のあ かり、常夜灯の点灯状態も初期セッに戻 りますので、セッをしなおしてください。	① リモコンのフタを開けて リモコン送信部を器具に 向ける  リモコン 送信部 ② 同時に押す
「ビッピッピッ」と 音がした後に、「消灯」する	電子ブロックが故障している	電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口 (保証書内在中)にご相談ください	
点灯・消灯時刻がセッできない			
現在時刻が点滅している	現在時刻がセッされていない	現在時刻をセッする	8ページ 「リモコンの現在時刻をセッする」
「るすばんモード」「おやすみ タイマー」が操作できない			
現在時刻が点滅している (00:00で点滅している)	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	4ページ
「るすばんモード」 「おやすみタイマー」で 点灯または消灯しない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	「各部のなまえと付属部品」
	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが 動作する場所に置く	9ページ「送信のしかた」
	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	裏表紙「お手入れについて」
現在時刻の 変更ができない	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」 セッ中である	「るすばんモード」および 「おやすみタイマー」を解除して から行う	16ページ 「おやすみタイマーをセッ/解除する」 17ページ「留守中に在宅を装 う(るすばんモードの使いかた)」
「るすばんモード」が セッ時刻より早く 点灯、消灯する場合がある	「るすばんモード」をセッして、2日目以降である (より在宅を装うため、2日目以降からは 点灯、消灯時刻がセッ通り、15分前、 30分前とランダムに変わります。)	セッ時刻通りに、点灯・消灯したい 場合は、その日ごとに「るすばん モード」をセッする	17ページ 「留守中に在宅を装 う(るすばんモードの使いかた)」

上記の処置を行っても 現象が続く場合

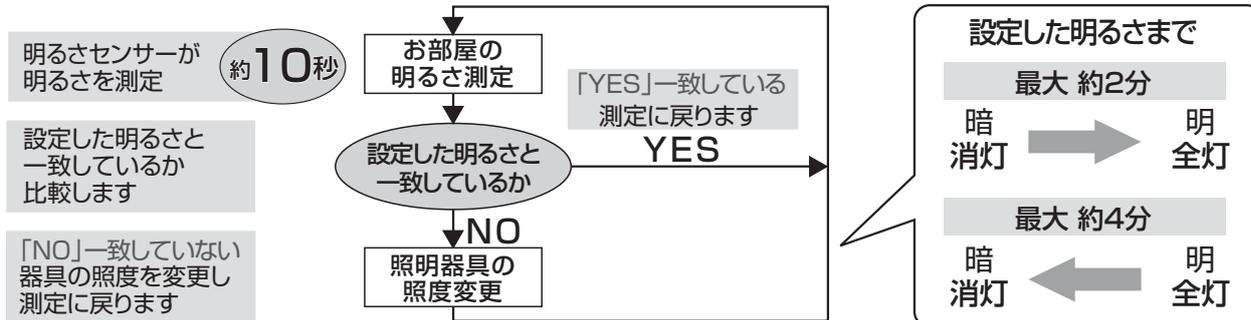
本体	①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる ②器具のチャンネルを変更する 16ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照 ③環境セッをする 13ページ「エコナビの初期セッ」参照
リモコン	①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる ②リモコンのチャンネルを変更する 16ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

■エコナビの動作について

Q1. 明るさセンサーはどんな動作をするの?

A. 約10秒間お部屋の明るさを測定し、明るさを変更するか、明るさを保つか判断します。



Q2. 検知範囲内でテレビをつけた場合はどうなるの?

A. 影響はほとんどありません。 ➡ 気になる場合はエコナビをOFFにご使用ください。
 ☎ 14ページ 「エコナビの使いかた」 エコナビをOFFにする 参照

Q3. 明るさセンサーが汚れたらどうなるの?

A. 明るさセンサーが検知しにくくなるため、 ➡ 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、省エネ効果が得られにくくなります。 乾いたやわらかい布で仕上げてください。

Q4. センサーにカメラのフラッシュが入ったらどうなるの?

A. 瞬間的な明るさ変化のためエコナビには影響しません。

Q5. 天井高さに制限はないの?

A. 標準天井高さ2.4m~3mまでを目安にご使用ください。
 天井が低いと検知範囲が狭くなり、天井が高いと検知範囲は広がります。例えば全く同じ条件のお部屋で動作比較すると、検知範囲の広い方がより明るさセンサーに入る光の量が多いため減光しやすくなります。

■エコナビの設定について

Q1. なぜ環境設定を行う必要があるの?

A. お部屋の明るさは家具の色や配置でも変わります。
 白いじゅうたんに白いテーブルクロスを敷いたお部屋と、黒いじゅうたんに黒いテーブルクロスを敷いたお部屋では、センサーが検出する明るさに差が出てきます。
 「環境設定」は、そのお部屋の基本となる明るさを測定し、適切にエコナビ点灯するために必要な設定です。

Q2. 外光がある状態で環境設定するとどうなるの?

A. 外からの光が入った状態で環境設定を行うと、お部屋の環境が明るいと誤測定をしてしまいます。その誤った明るい状態が基準となるため、それ以上のより明るい光が入らないと減光動作を行わず省エネ効果が得られなくなります。

Q3. 環境設定をしないで使うとダメなの?

A. 環境設定を行わずに、エコナビ点灯を行った場合、工場出荷状態での環境設定となります。
 (工場出荷時・一般的なリビングを想定した環境で設定しています。
 の環境設定・天井高さ2.4m、茶色のフローリング、茶色の低いテーブル、ベージュのカーテン)
 そのため環境が異なりますと、省エネ効果が少なくなったり全く得られない、または消灯してしまうというような場合がありますので、環境設定を行ったうえで、エコナビ点灯してください。

Q4. なぜ1~2時間点灯させてから環境設定した方がいいの?

A. LEDは点灯直後は明るさが不安定です。
 1~2時間お待ちいただくことにより、明るさが安定した状態で環境設定することができます。

Q5. 同じ部屋に他の照明(例:ダウンライト)がある時はどうやって設定するの?

A. 基本的には消灯して環境設定を行っていただく方が省エネ効果が得られます。
 ただし、他の照明を常時点灯させている場合は、点灯した状態で環境設定を行ってください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。

キレイコート部(カバー外面)のお手入れ

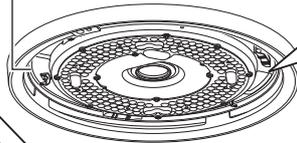
- 汚れは、やわらかい布を**水**に浸してよく絞ってから軽くふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

【キレイコートとは】

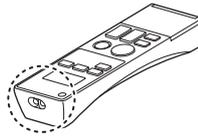
水や油をはじく効果のあるコーティングで従来素材よりホコリや油汚れが付きにくく、付着した場合でも、容易にふき取れます。(注1)
(注1)すべての汚れに対応できるものではありません。染料やタバコのヤニなどには効果がありません。

- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

パッキン(ムシブロック)



キレイコート
(カバー外面)



リモコン
送信部

他の部位のお手入れ

- 汚れは、やわらかい布を**石けん水**に浸してよく絞ってからふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

【ムシブロックとは】

カバーと本体のすき間にパッキンを装着。更にパッキンには防虫剤をしみこませることでカバー内への虫の侵入を防ぎます。

確認

- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- キレイコート部(カバー外面)は、強くこすらないでください。また、水拭きの際は洗剤などを使用しないでください。コーティングはがれの原因となります。
- パッキン部は、防虫性能が低下しますので拭かないでください。

仕様

- ✓ 保証書またはカバーのラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品 番			使用 電圧	周波数	消費電力		入力 電流	
ホワイト仕上	ライトナチュラル仕上	ダークブラウン仕上						
□LGBZ1130	□LGBZ1131	□LGBZ1132	AC 100V	50/60 Hz共用	41W	リモコンOFF時 (待機時状態)	1W以下	0.42A
□LGBZ2130	□LGBZ2131	□LGBZ2132			46W			
□LGBZ3130	□LGBZ3131	□LGBZ3132			50W	0.51A		
□LGBZ4130	□LGBZ4131	□LGBZ4132			58W		0.59A	

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

- 使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () —

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	上記「仕様」をご参照ください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源・LEDユニットについては5年間です。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2014 - 2015

LED エコナビ — ③ — 1

LGBZ4130-T3A1

N0914-010615